

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常での散歩はほぼ定着しつつある。個別外出も実践されている。さらに特色を活かして外出支援を充実させたい。	外出支援をさらに充実する。	利用者様の希望をよく聞き取り、計画・準備の段階から利用者様と一緒にいき認知症の進行を防ぐケアにつなげる。	12ヶ月
2	4	運営推進会議に知見者の参加を得て会議を充実させ、意見・要望への対処方法を議事録に記載しホーム運営に活かす。	運営推進会議の内容の充実と活用。	他グループホーム関係者等の参加や相談事を会議で提出し、会議内で助言、提案等をいただき問題解決につなげる。	12ヶ月
3	45	4日ごとの入浴が基本であった。2Fに浴室リフトを設置し安心して浴槽に浸かることが可能となった。	利用者様、一人ひとりのニーズに合った入浴支援を行う。	職員全員で入浴の目的、効果など話し合い利用者様一人ひとりのニーズを共有して、すべての職員が利用者様の希望に沿ったケアが行えるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。